

ハザードマップ 解説動画

一人ひとりが災害について普段から考え、備えることが減災につながります。弊社では災害についてより多くの方に知ってもらえるようハザードマップの動画を作成しました。

こんなお悩みありませんか？

ハザードマップは作成しているが認知されていない

地域の防災意識向上を促進したい

防災関連の情報が理解されにくい

子どもやお年寄りには理解が難しい

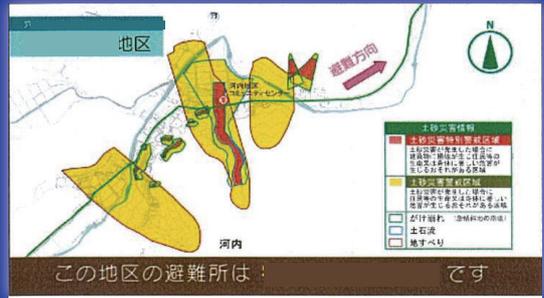
映像やアニメーションを用いて、ハザードマップをご説明いたします

実際の災害映像・想定CG



実際に起きた自然現象の動画を用いて、災害の発生メカニズムや特徴を解説します。さらに災害別の前兆現象を踏まえた逃げ方もご紹介します。

ハザードマップの使い方



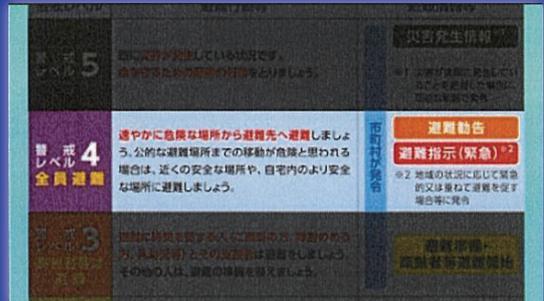
ハザードマップに使われている凡例や記号をアニメーションやイラストを用いてわかりやすく解説します。

自治体や専門家のお話



自治体（消防機関など）にお話を聞き、災害を身近に感じてもらうように促します。また、大学や研究機関などの専門家から解説をいただきます。

防災に関する情報について



国や自治体から発表される避難情報について説明し、災害状況とその時のとるべき避難行動を説明します。

すでにハザードマップ動画が作成され始めています！

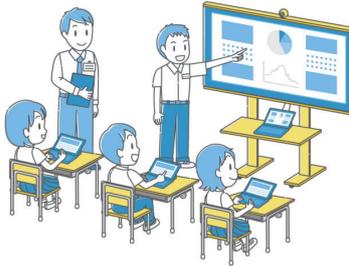
水害時の対応に係る市町村向け啓発ビデオ（国土交通省）
https://www.mlit.go.jp/river/bousai/suigai_video/hazard_map.html



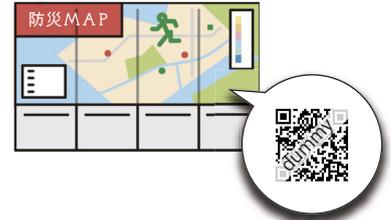
ホームページにハザードマップと一緒に動画を掲載



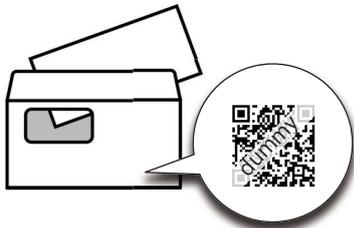
学校の防災学習に



ハザードマップに動画のQRコードを掲載



自治体や市町からの配布物にQRコードを印刷



地域での防災講座に



標識にQRコードを掲示



- ・オンライン接続によりいつでもどこでも視聴できます
- ・情報更新の際は弊社で修正対応いたします

- ・弊社提携の審査済み外部サーバにて一括管理が可能です
- ・必要な場合は外国語に翻訳いたします

交付金（国土交通省）について

地域住民の命と暮らしを守る総合的な老朽化対策や、事前防災・減災対策の取組み、地域における総合的な生活空間の安全確保の取組みを集中的に支援する為に防災・安全交付金が国から支援されます。防災・安全交付金において実施することが想定される主な事業（促進効果事業）として、「防災教育、水防訓練、防災訓練、避難訓練の実施」、「ハザードマップ、防災マップ作成」が挙げられています。

社会資本整備総合交付金等について（国土交通省ホームページ）より

（防災・安全交付金の例）

- ・ハザードマップの作成、活用
- ・防災教育、防災訓練の実施
- ・災害時のための資機材整備（マンホールトイレ、可搬式ポンプ等）
- ・遊具の修繕



例：ハザードマップの作成・活用



例：防災訓練の実施

自治会長の呼びかけで人的被害ゼロに

ある自治体の市長は、住民に対して「自分の命は自分で守ってください。」と話しているという。行政は災害時には刻々と変化する状況を取りまとめることに集中しており、各地域へはとも対応しきれないからだ。A市にあるB町は平成29年九州北部豪雨で集落の約7割の住宅などが全半壊したが、人的被害は免れた。B町自治会長は、自宅の裏を流れる川にあった「岩」を避難判断の目印にしていた。祖父母から「あの岩が隠れたら大水が出るよ」と教わっていたという。今回、この岩が隠れ、近くの水田にも水が流れているのを見て危機感を感じ、A市が避難指示を出す5時間以上前から「告知情報端末（※）」を通じて集落の住民に避難の呼びかけを繰り返した。自治会長は、平成24年7月九州北部豪雨で危機意識が芽生え、雨雲レーダーのチェックなどを行い、早めの対応を行うようにしていたという。

※告知情報端末：A市が敷設した光ケーブルを利用したIP電話



お問い合わせはお気軽にこちらまで

自助・共助・公助の防災意識をスタンダードに



【本社】石川県金沢市東蚊爪町1丁目19番地4
 【能登営業所】石川県鳳珠郡穴水町字此木16-11
 空間情報事業部 営業部 技術担当：空間情報部
 076-238-9100 (代) (平日 8:30~17:30)